

# 第1回活動 「世界の湿地かるたとい」

ラムサール条約登録の際に用いられる「湿地分類法 42タイプ」を使ったかるたとりゲームを行いました。話しを聞くだけでなく、楽しみながら湿地のことを考えています。



①かるたのの前に、世界にはさまざまなタイプの湿地があることを学びました。



②42タイプの湿地かるたを並べ、スタッフが読む読み札をヒントにかるたを探しました。



③かるたはいち早くとった人のものです。始めは難しいヒントですが、だんだんと易しいヒントに変わるため、誰にでもチャンスがあります。



④かるたをひっくり返すと、湿地の名称と、どの湿地タイプであるか分かるようになっていきます。



⑤時間が進むにつれ、かるたとり優勝を目指す人、応援する人、読み札を読む人に分かれました。



⑥最後に、誰が一番多くかるたをとったか確認しました。

